



2021年2月12日

各 位

会 社 名 株式会社オプティマスグループ
代表者名 代表取締役社長 山 中 信 哉
(コード：9268 東証第二部)
問合せ先 総務・IRユニット長 足 立 敢
(TEL：03-3456-1764)

2021年3月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2020年11月13日に公表いたしました「2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の連結業績予想」を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期 連結業績予想(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想(A)	21,500	350	500	200	45円34銭
今回発表予想(B)	22,000	450	650	300	68円00銭
増減額(B-A)	500	100	150	100	22円66銭
増減率(%)	2.3%	28.5%	30.0%	50.0%	49.9%
(ご参考)前期実績	26,520	1,319	1,171	713	151円84銭

2. 連結業績予想修正の理由

当社事業の中核市場であるニュージーランドでは、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響からの回復基調を維持しています。同国の中古自動車市場では、昨年からのESC(横滑り防止装置)規制が完全導入されたことにより輸入中古自動車総量は前年比縮小しているものの、移動手段としてのマイカーニーズの高止まりもあり、市場の購買意欲は高位推移

しています。

当社貿易部門では優良な現地顧客網と足並みを揃えた営業努力の結果、第2四半期以降、着実にユーザーの需要を捉えており、その堅調を支えるサービス部門・物流部門も順調に推移し、加えて前四半期から引き続き注力しておりますグループ各社での経営効率化策・コスト抑制策が一定の成果を上げております。

前回公表(2020年11月13日)いたしました不採算事業撤退の効果も踏まえ、第3四半期までの累計業績数値と前述の様々な要因を総合的に勘案した結果、当通期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも前回予想より改善する見込みでありますことから「2021年3月期の連結業績予想」を上方修正いたします。

(注)なお、連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上